

科目ナンバリング											
授業科目名 <英訳>		英語リーディング ER43 1T1 English Reading				担当者所属 職名・氏名		非常勤講師 浅井 紀代			
群	外国語科目群			分野(分類)					使用言語	日本語	
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)				
開講年度・ 開講期	2025・前期		曜時限	火2		配当学年	1回生		対象学生	全学向	
【技能領域】											
アカデミックリーディング											
【授業の概要・目的】											
National Geographic誌の写真や記事を材料に編集された英語教材Reading Explorer 4を用い、科学・自然・文化・社会など多様なテーマを扱った英文を読みながら、アカデミックな文章を速く正確に読みこなすことのできる英語力を獲得することを目指す。また、テキスト付属の音声教材やビデオ教材を用いてリスニングのトレーニングを行うとともに、各章のテーマについてグループでディスカッションを行い、総合的な英語力を高める。											
【到達目標】											
英語で書かれた大学レベルのテキストや文献を読みこなすことのできる英語力を獲得することを目指す。											
【授業計画と内容】											
1. 授業スケジュールおよび各回に扱うリーディングスキル											
第1回 オリエンテーション、英語での自己紹介(全員)											
第2回 The Power of Image / Understanding Words with Multiple Meanings											
第3回 The Power of Image / Scanning for Specific Details											
第4回 Love and Attraction / Distinguishing Facts from Theories											
第5回 Love and Attraction / Recognizing Figurative Language											
第6回 Food and Health / Understanding Cause and Effect Relationships											
第7回 Food and Health / Understanding Arguments For and Against an Issue											
第8回 Design and Engineering / Recognizing Collocations											
第9回 Design and Engineering / Understanding Synonyms and Antonyms											
第10回 Human Journey / Understanding Relative Clauses											
第11回 Human Journey / Synthesizing Information											
第12回 Conservation Challenges / Recognizing Conditional Relationships											
第13回 Conservation Challenges / Sequencing Information											
第14回 前期範囲についての質問を受け付け・補足											
第15回 試験											
第16回 フィードバック											
2. 授業のすすめかたと授業外学習											
(1)授業に先立ち、次のような予習をしておくこと。											
* 英語表現および内容について辞書・事典・雑誌・書籍・Webなどで十分に調べる。											
* テキストの音読教材をダウンロードして繰り返し聴き、発音練習を行う。											
-----英語リーディング ER43(2)へ続く-----											

英語リーディング ER43(2)

- * テキストの練習問題を解く。
- * 疑問点を授業で解決できるように準備しておく。

(2)授業では次のような作業を行う。

- * 内容の要約、日本語（部分）訳などを行い、内容を正確に理解できているかどうかを確認する。
- * 発音練習やテキストの音読をなど行う。
- * 予習の中で気づいた疑問点は、質問して必ず授業時に解決する。
- * 各章のテーマについてグループでディスカッションを行い、その内容を英語で発表してもらう。
- * 暗唱や小テストを行い、定着をはかる。

(3)授業後の復習および自主的な学習

- * 授業後必ずテキストを繰り返し読み、音声教材を何度も聴く作業を行ってほしい。
- * 授業ではテキスト全体の半分の量しかカバーできないので、それ以外の部分を自主的に読み、読む量をできる限り増やす努力が求められる。

【履修要件】

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

【成績評価の方法・観点】

下記の割合で総合的に評価する。

授業への貢献（準備して授業に出席したか、積極的に発言したか、あてられて適切に答えることができたか、他の学生と協力することができたか、など）・・・25%

提出物と小テスト・・・25%

定期試験の成績・・・50%

【教科書】

Paul MacIntyre 他 『Reading Explorer 4 (Second Edition)』（Cengage Learning）ISBN:978-1-285-84692-7（Student Book (text only)）を購入して下さい。）

テキストの音声朗読ファイルを出版社のウェブサイトからダウンロードできるので、各自MP3ファイルを再生できる環境を整え、第2回の授業までにダウンロードしておくこと。

【授業外学修（予習・復習）等】

上記「授業計画と内容」の「2．授業のすすめかたと授業外学習」を参照のこと

【その他（オフィスアワー等）】

- (1) 予習が不足した状態では授業から得るものが乏しいだけでなく、授業のペースを遅らせ他の受講者の迷惑にもなるので、十分な授業外学習が必要である。授業時に指示された課題をやってこない場合や、準備不足のために発言を求められても的確に発言できない場合などは欠席として扱う場合がある。
- (2) 遅刻(20分以内) 3回で欠席1回とカウントし、欠席回数が6回以上となった場合は単位を認めない場合がある。
- (3) 授業時は毎回辞書を持参すること。
- (4) 授業連絡メールで連絡を送信する場合があるので、常に受信できるようにすること。メールのチェックを怠った場合には受講生の不利益になる場合があるので注意してほしい。